

服部病院だより

夏号

—地域医療連携室便り—

2017年(平成29年)7月

地域医療連携室

0794-83-5327(直通)

「基本理念」

私たちは、利用していただける方々に最善の医療を尽くすことに努めます。

「基本方針」

1. 地域住民の方との繋がりを大切にします。
2. 患者さんの人格を尊重しつつ、チームで安心・安全な医療の提供に努めます。
3. 予防・医療・介護との継続、かつ、透析医療においてリードする病院をめざします。
4. 医療の専門職として、継続学習と人間性豊かな医療人の育成に努めます。
5. 職員が自主・自律の精神のもと、働きがいのある職場環境をつくりまします。

乳がん検診について

～マンモグラフィ・超音波検査総合判定について～

今回は乳がん検診についてお話させていただきます。

2016年のがん研究振興財団発行の「がん統計」によると2015年の女性の部位別がん罹患率の第1位は乳房で89400人が乳がん罹患しています。乳がんでの死亡はがんでの死亡原因の5位で、9%を占めています。2011年の統計では40歳代女性の「がん」罹患患者の約半分が乳がんとなっています。このように乳がんは女性にとって最も注意しなければいけないがんの1つです。

1980年代に欧米で乳がん検診の有効性を検証する大規模臨床試験が行われ、マンモグラフィの有用性が証明されました。それによって欧米では、マンモグラフィ検診の受診率が70～80%と高くなり、乳がん死亡率が低下しました。そのデータを基にして、わが国でも定期的な検診を推奨し、2年に1回、40歳以上の女性にマンモグラフィ検診が導入されました。しかし、依然として乳がん死亡は増加中です。その原因として考えられることは、日本では国がすすめるマンモグラフィ検診の受診率が20～30%程度しかなく、世界の先進国の中でも低い水準であるということです。

(最近では企業による検診などは増えてきています。)また、欧米では高齢者に発症が多いのに比べ、日本では40歳代に乳がんを発症することが多いことがわかっています。若い人では高濃度乳腺(乳腺組織の量が多く密度が高いこと)が多く、高濃度乳腺ではマンモグラフィの精度が低いため乳がんを発見しにくいことにつながっていることが考えられます。そこで高濃度乳腺に有用と考えられる超音波検査による検診が日本で行われるようになってきました。しかしマンモグラフィのように全体を1枚のフィルムに収めるのではないため、再現性に乏しく、検査者の技量に左右され、標準化にはむずかしい問題があります。また、マンモグラフィと超音波の結果を別々に判定して要精密検査を決めると要精検率は上昇し、特異度は低下します。そのため両者の所見を総合的に判定することにより特異度の上昇が期待されます。日本乳がん検診学会はマンモグラフィと超音波検査の総合判定基準に従い、検診を行っていくことを推奨しています。当院では総合判定講習会を受講した医師が検診を担当しています。

乳がん検診、またその他の婦人科検診を受けておられない方は是非に検診を受けられることお勧めします。

ご不明な点がございましたらお気軽にご相談下さい。

婦人科
服部 奈緒





新しい 医師の紹介



整形外科医師 大江 啓介



4月から土曜日の整形外科外来を担当しております。大江と、申します。私の専門は骨折を中心とした外傷治療です。

私が医師になったところは交通事故による高エネルギー外傷が非常に多かったですが、飲酒運転の罰則強化によってその数は激減しました。一方で高齢者人口の増加に伴い、骨粗鬆症を原因とする足の付け根や背骨の骨折が非常に増えております。この骨折は食事・運動・薬で予防ができます。骨折して「寝たきり」にならないようにしっかり予防に努めましょう。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

内科医師 生天目(なばため)侑子



初めまして、4月より糖尿病を中心に内科外来を担当させて頂いております。皆様も、糖尿病や高血圧、脂質異常症などのいわゆる生活習慣病という病気は耳にされる機会が多いと思います。症状がない＝治療が必要ではないという病気ではないので、健康診断で指摘された時は一度御相談下さい。地域の皆様の健康な生活を支えていきたいと思っております。

内科医師 三浦 洋



今年度から服部病院で糖尿病を中心に外来診療をさせて頂く三浦洋です。糖尿病は長く付き合っていないといけない病気という性質があるため、通院治療を苦痛に感じることもあるかもしれませんが、患者-医師間で良い関係を築きながら診療にあたれたらなと思っています。宜しくお願いします。

内科医師 刀坂(かたなざか)公崇



皆さん、はじめまして。
木曜日の午前中内科外来をしている刀坂といいます。
宮崎県出身です。普段は神戸大学医学部附属病院の神経内科で勤務しています。皆さんの健康増進に貢献できるよう精勤します。今後ともよろしくお願い致します。



トピックス



～駐車場が広くなりました～

4月より病院正面西側に109台の駐車場完成



当院の救急救命士の藤原淳一さんが
人命救助に携わり表彰されました



～外来が明るくなりました～
電気がLEDになり
季節に応じた飾り付けを
行っています

～あじさいカフェ～

4月より始まりました 認知症の方や
そのご家族地域のみなさんなど
どなたでもご自由に参加していただける
憩いの場です



開催日：毎月第1木曜日14時～15時半



フォトライブラリー

撮影者 樋口 和



ヒマワリ



ハナトラノオ

服部病院 外来診療担当医表

■内科

		月	火	水	木	金	土
午前診 (9:00~12:00)	一診	渡部	関田	三浦	那須	関田	佐竹 古東 尾上 上田 (交互)
	二診	小坂	那須	生天目(ナバタメ)	刀坂(カタナザカ)	小坂	尾上 上田 (交互)
午後診(予約) (13:00~17:00)		—	那須	—	—	—	—
夜間診 (18:00~20:00)		—	—	那須	—	関田	—

- 関田医師は腎臓内科、那須医師は糖尿病・消化器内科も担当します。
- 土曜日午前診は佐竹医師、尾上医師(1,3週)と古東医師、上田医師(2,4週)が交互に担当します。

■外科

		月	火	水	木	金	土
午前診 (9:00~12:00)		服部	兼平	北村 兼平 (交互)	服部	兼平	沢村
夜間診 (18:00~20:00)		神戸大学	服部	神戸大学	服部	服部	—

- 水曜日午前診は北村医師(1,3週)と兼平医師(2,4週)が交互に担当します。

■脳神経外科

		月	火	水	木	金	土
午前診	9:00~10:30	藤原(予約)	専門外来	藤原(予約)	手術	藤原(予約)	—
	10:30~12:00	藤原(初診)	専門外来	藤原(初診)	手術	藤原(初診)	—
午後診		藤原(予約)	手術	藤原(予約)	手術	—	—

- 予約以外の方の受付は、
9:00~11:00(初診・再診)
15:00~16:00(初診)
15:00~17:00(再診)

■整形外科

		月	火	水	木	金	土
午前診 (9:00~12:00)		楠	矢野	新倉	楠	矢野	大江
夜間診 (18:00~20:00)		—	—	—	楠	隈部	—

■婦人科

		月	火	水	木	金	土
午前診 (9:30~12:00)		服部(奈)	服部(奈)	—	服部(奈)	服部(奈)	服部(奈)
午後診(予約) (14:00~)		服部(奈)	—	—	服部(奈)	服部(奈)	—

- 担当医は変更になることがありますのでご了承ください。
- 変更になる場合は、各科の診療室前に掲示してありますのでご注意ください。

(平成29年7月現在)

関連施設

三郎記念クリニック

■ 診療科目：人工透析・内科(腎臓内科)・外科・がんの緩和医療
透析医療専門のクリニックです。経験豊富なスタッフがきめ細やかなサービスを提供します。

服部病院診療科目

内科・腎臓内科・糖尿病内科・消化器内科・外科・脳神経外科・整形外科・
婦人科・リハビリテーション科・放射線科・人工透析(夜間透析あり)、
24時間救急受入体制

〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家1350-1
駐車場完備
TEL 079-423-2055 FAX 079-423-1256

医療法人社団 一陽会 服部病院

〒673-0413 兵庫県三木市大塚 218-3
TEL 0794-82-2550 FAX 0794-82-4399
ホームページ <http://www.hattori-hospital.com>

検索
http://www.hattori-hospital.com
(当誌は、ホームページでもご覧になれます。)